

稲作情報 (Vol.4)

令和7年6月25日
 石巻地方米づくり推進本部
 宮城県石巻農業改良普及センター
 TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/>

6月中旬の気象経過

6月中旬の気温は高めに推移し、最高気温は平年より2.0℃高く、6月17日は真夏日となりました。日照時間は平年比102%と平年並みとなり、降水量は平年比57%と少雨となりました。東北南部の梅雨入りは6月14日と平年（6月12日）より2日遅くなりました。

水稻の生育状況

草丈は平年並、茎数はやや少なめ、葉色もやや淡い

<移植栽培>

- ◎ 草丈は、31.3~47.5cmで平年比86~111%で、桃生ササニシキほ場は短めですが、そのほかは平年並~長くなっています。桃生ササニシキほ場は移植が遅く、移植時の草丈も小さめだったため、生育はやや緩やかですが、順調に進んでいます。
- ◎ 茎数は、257~434本/m²で、つきあかりほ場では前年比141%と上回っていますが、そのほかは平年比67~109%と平年より少なめ~並となっています。

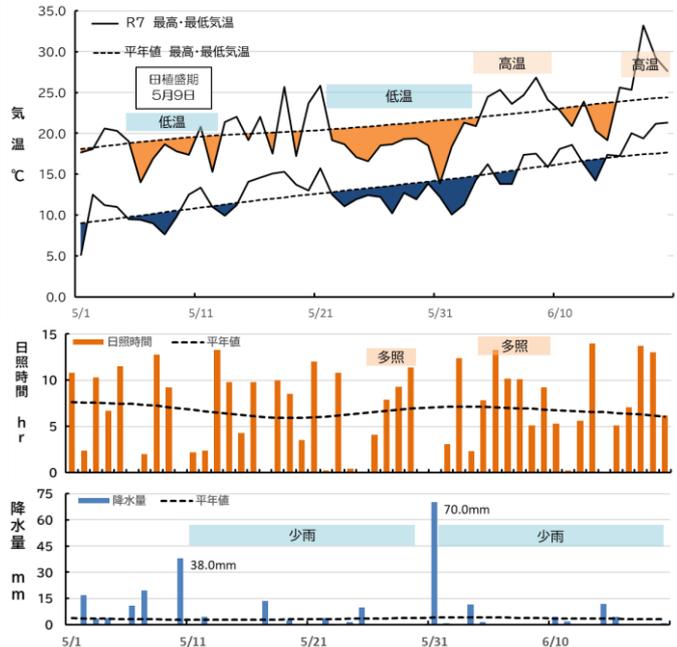


図1 田植後の気象経過 (アメダス石巻)

※平年値は5カ年平均

表1 生育調査ほ等の調査結果 (6月20日現在、平年値は前5か年の平均値)

品種名	地区名	田植日	6月20日				備考
			草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m ²) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)	
ひとめぼれ	石巻市広瀨	5/7	41.5 (99%)	366 (75%)	8.4 (-0.7)	44.5 (+0.6)	平年比・差は参考値
	東松島市矢本	5/9	43.3 (105%)	430 (89%)	8.4 (-0.5)	40.8 (-2.9)	
	ひとめぼれ平均	-	42.4 (102%)	398 (82%)	8.4 (-0.6)	42.7 (-1.2)	
ササニシキ	石巻市桃生	5/16	31.3 (86%)	306 (67%)	7.9 (-0.4)	37.2 (-4.2)	
	石巻市稲井	5/9	37.8 (111%)	434 (109%)	8.3 (+0.2)	39.4 (-1.0)	
	ササニシキ平均	-	34.6 (98%)	370 (87%)	8.1 (-0.1)	38.3 (-2.6)	
つきあかり	石巻市広瀨	5/9	47.5 (107%)	257 (141%)	9.4 (-1.0)	44.7 (+1.3)	○は前年比・差

品種名	地区名	播種日	6月20日				備考
			草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m ²) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)	
乾直ササニシキ	石巻市河南	4/7	37.5 (104%)	530 (101%)	7.5 (-0.2)	36.9 (-0.7)	○は前年比・差
乾直ひとめぼれ	石巻市桃生	3/26	31.9 (84%)	343 (161%)	6.6 (-2.0)	44.6 (+5.8)	

- ◎ 葉数は、7.9~9.4枚で、平年を下回っているほ場が多めとなっています。
- ◎ 葉色は、ひとめぼれ・ササニシキとも平年よりやや淡くなっています。

＜乾田直播栽培＞

- ◎ 乾田直播栽培では、ササニシキほ場で草丈・茎数・葉数、葉色とも平年並となっています。ひとめぼれほ場は、草丈は前年を下回っていますが、茎数が増加してきており順調です。

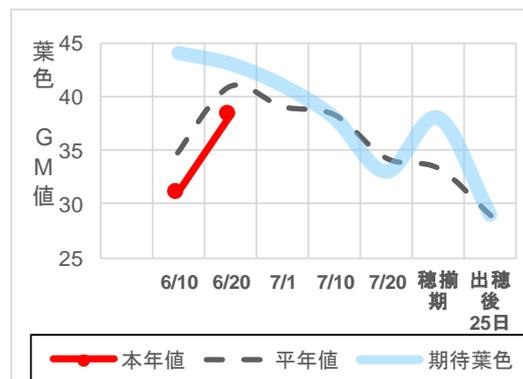
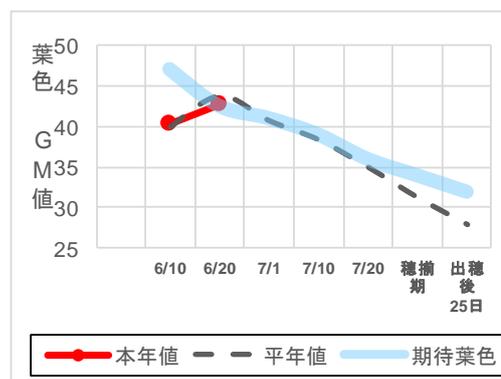
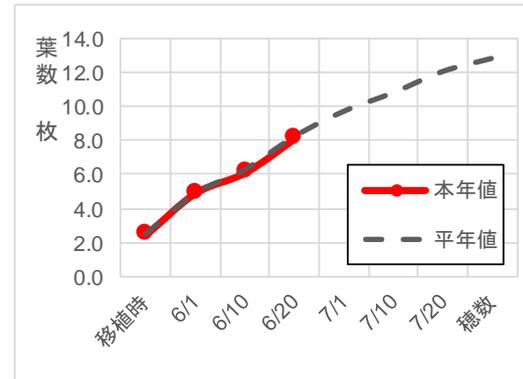
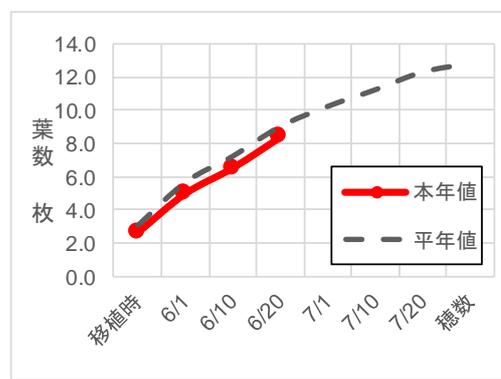
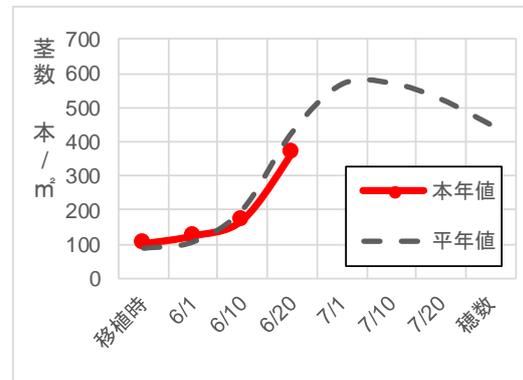
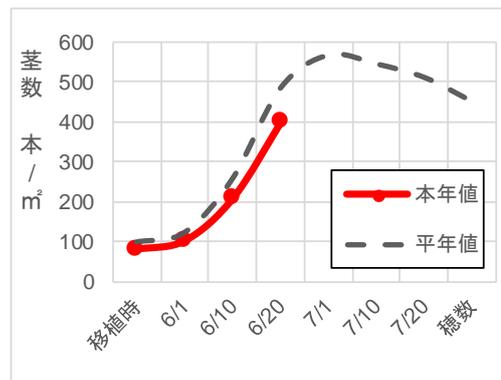
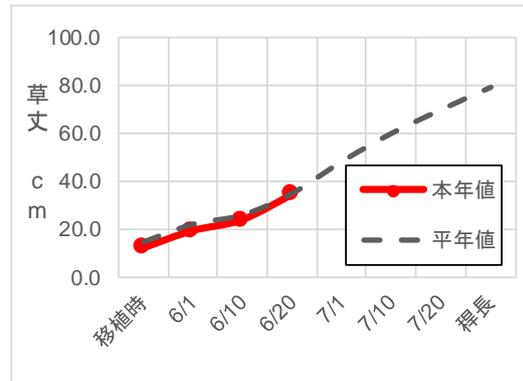
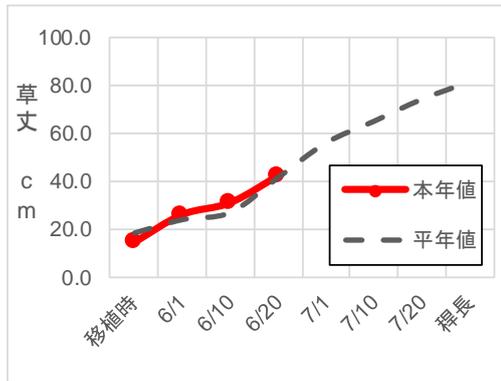


図2 ひとめぼれ（2ほ場平均）の生育経過

図3 ササニシキ（2ほ場平均）の生育経過



写真1 移植ひとめぼれ (広瀬)

写真2 乾直ササニシキ (河南)

写真3 つきあかり (広瀬)

今後の管理

～目標有効茎数が確保されているほ場もあります。適切な中干しを行いましょう～

1 水管理

- ◎ 中干しまでは間断かん水が基本ですが、移植が遅い場合や直播栽培など生育量が不足しているほ場では3cm程度の浅水とし、分げつの発生を促しましょう。
- ◎ 目標有効茎数を確保したら早めに中干しを実施しましょう（目標有効茎数は表2を参考にしてください）。中干しは7～10日間程度で、土の表面に軽くひび割れが入り、歩くと軽く足跡が残る程度が目安です。なお、実施に当たっては、各土地改良区の揚水停止期間を確認し、計画的に水管理を行いましょう。
- ◎ 有機物を多用している水田などで、土壌からガスの発生が見られる場合には、中耕や一時的に落水するなどして土壌中に酸素を供給し、根への障害を防ぎましょう。
- ◎ 近年は、異常高温により根が傷んだと推察される生育障害が散見されました。高温時は常時湛水を避け、間断かん水を実施しましょう。

【今後の水管理のポイント】

□ 復元田など過繁茂となりやすく、倒伏が心配されるほ場では、

➡ 一般ほ場より中干し開始の時期を早める。

□ 大区画ほ場や排水不良田では、

➡ 溝切りを行い、排水を促す。

□ 直播栽培など揚水停止まで必要茎数を確保できないほ場では、

➡ 揚水停止直前に湛水し、必要茎数を確保してから中干しする。

（湛水直播は強めに中干し、乾田直播は基本的には中干し不要）

表2 品種別の目標有効茎数

品種	目標有効茎数（穂数）					
	移植栽培			乾田直播栽培		
	㎡当たり (本/㎡)	1株当たり (本/株)		㎡当たり (本/㎡)	条1m当たり (本/m)	
ササニシキ	480～510	50株/坪植え	32～34	510	条間30cm	153
		60株/坪植え	26～28		条間24～26cm	122～133
ひとめぼれ	410～460	50株/坪植え	27～30	460	条間30cm	138
		60株/坪植え	23～25		条間24～26cm	110～120

2 雑草対策

- ◎ 残草がある場合には、中・後期剤を利用してください。
(※ JAいしのまき環境保全米では中・後期除草剤は使用できません。)
- ◎ 除草剤の選定の際には、雑草の種類や草丈、葉齢などを確認し、適切な剤を選定するとともに、使用の際は、容器のラベルに記載された使用時期、使用方法を守りましょう。

3 いもち病対策 ～ 移植では残苗処分、直播では予防防除を！～

- ◎ 残苗が置かれているほ場が散見されますので、直ちに処分しましょう。
- ◎ 直播栽培では、移植栽培で使用されている箱処理剤が使えないため、いもち病に感染するリスクが高くなっています。種子粉処理での予防防除を行っていない場合は、必ず6月中～下旬に葉いもち予防剤による防除を行いましょう

4 斑点米カメムシ類対策

- ◎ 宮城県では、水稻うるち玄米の産年別格付け理由割合の中で、斑点米カメムシ類による着色粒が28.8% (R6) を占めています。畦畔や農道、雑草地、休耕田のイネ科やカヤツリグサ科の雑草は、今後斑点米カメムシ類の重要な繁殖源となるので、今から計画的な草刈りを行い、カメムシ類の発生を抑制しましょう。ほ場の中にイヌホタルイが残っている場合は、斑点米による落等の確率が高まるので、7月上旬までに追加の除草剤散布を行ってください。

春の農作業安全確認運動実施中！
令和7年3月1日から令和7年6月30日まで
重点推進テーマ 徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策

宮城県農薬危害防止運動実施中！（6月1日から8月31日）

宮城県では、6月から8月にかけて、農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底し、農薬の販売、使用方法、性質に関する正しい知識及び関係法令等の周知を図ることで、農薬による事故等の発生を防止し、本県産農産物の「食の安全・安心」を確保することを目的に運動を実施しています。

東北地方1か月予報

(6月21日から7月20日までの天候見通し)

令和7年6月19日仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

<向こう1か月の天候>

平年に比べ曇りや雨の日が少なく、平均気温は、高い確率80%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	10	80
【降水量】	東北太平洋側	40	30	30
【日照時間】	東北地方	20	40	40

<気温の階級の確率(%)>

		低い	平年並	高い
1週目	東北地方	10	10	80
2週目	東北地方	10	20	70
3~4週目	東北地方	10	30	60

高温に関する早期天候情報(東北地方)

令和7年6月16日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 6月22日頃から かなりの高温

かなりの高温の基準：5日間平均気温平年差 +2.2℃以上

東北地方の向こう2週間の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、かなり高くなる見込みです。

熱中症の危険性が高い状態が続きます。引き続き、屋外での活動等では飲料水や日陰を十分に確保するなど熱中症対策を行い、健康管理に注意してください。また、農作物や家畜の管理等に注意してください。

なお、1週間以内に高温が予測される場合には高温に関する気象情報を、翌日または当日に熱中症の危険性が極めて高い気象状況になることが予測される場合には熱中症警戒アラートを発表しますので、こちらにも留意してください。

農作業中の熱中症を予防しましょう！！

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です！！

予防のポイント

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数人で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



熱中症対策アイテム

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活用



1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際のリスクを軽減したいときに活用



環境改善

作業場を涼しくしたり、休憩の場を高めたいときに活用

